

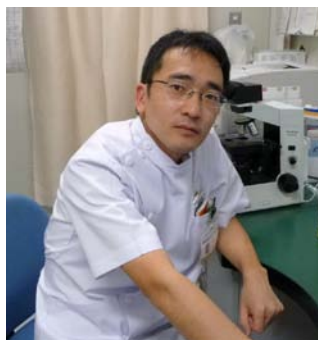
PEG交換時の歯科検診・口腔ケアについて

病診連携によるPEG交換ご依頼時、「歯科検診・口腔ケア」をお申しいただきますと「1割負担の方1,000円位」で施行させていただきます。ご依頼時にお申し出のうえ診療情報提供書にご記入ください。

NST勉強会のご案内

1月13日(木)
「褥瘡患者の栄養療法」
皮膚科 水谷 浩美
1月27日(木)「摂食・嚥下障害患者の栄養管理」
消化器科 加治 順子
17時半～19時9階会議室
筆記用具・電卓ご持参下さい

当院は日本皮膚科学会認定皮膚科専門医養成のための一般研修施設に指定されており、現在、常勤医師2名と非常勤医師1名で皮膚科全般の診療を行っています。



皮膚科の紹介

診療部長 すえひろ 末廣 みつひろ 晃宏

以外も含めて、皮膚科で取り扱う疾患は多岐にわたります。皮膚科専門医の診察、診療が必要な患者様がおられましたら、御紹介いただければと思っております。



大津市民病院
地域医療連携室
だより
●第19号●

平成19年から21年にかけての新規入院患者数の推移としましては、65名→85名→110名と増加しており、平成21年度新規入院患者110名の内訳としては、細菌感染症38名(34.5%)が最も多く、ウイルス感染症17名、悪性腫瘍14名、熱傷10名、蕁麻疹3名(アナフィラキシーを含む)、皮膚潰瘍・壊疽5名、天疱瘡・類天疱瘡3名、良性腫瘍7名、褥瘡3名、中毒疹・薬疹2名、動物咬傷などの外傷2名、アナフィラキトイド紫斑病、アトピー性皮膚炎、乾癬性紅皮症が各1名、その他3名でした。入院加療を要する疾患



小児科の紹介

診療部長 なかしま 中嶋 としひろ 敏宏

小児科は現在小児科学会専門医3名で業務を行っており、市中病院小児科としては小規模ではありますが、臨床経験が豊富でレベルの高い診療を行っています。また毎週木曜日午前中には京都府立医科大学小児科より小児神経専門医にお願いしており、小児神経疾患についても専門的な診療を行っています。

外来部門は、午前診は一般診察と予約診察の2診体制です。午後診として月曜はアレルギー外来(木原、榊原担当)、火曜は予防接種外来(榊原、中嶋担当)、水曜は腎臓慢性外来(中嶋担当)、木曜は乳児健診(中嶋、榊原担当)、金曜は血液慢性外来(木原担当)の専門外来を設けており、それぞれ専門的な診療を行っています。また2人の小児専

門理学療法士を配する小児訓練室を院内に設置しており、脳性麻痺や発達の遅れに対するVoita訓練なども積極的にを行っています。

最近小児でも増加しているアレルギー疾患については、当科は日本アレルギー学会認定教育施設の施設認定を受けており、アレルギーの先進的かつ標準的な治療とともに、アレルギー専門医を目指す医師の教育指導も行っていきます。気管支喘息やアトピー性皮膚炎の治療をはじめ、最近問題になっている食物アレルギーについては、積極的に食物負荷試験を行い適切な食物制限とその解除を行っています。

入院診療については、病気の重症度はもちろんですが、家族のいろいろなご要望にできるだけお答えできるような柔軟に対応しており、大津医療圏だけでなく他地域からも多くのご紹介をいただいています。入院が短期間になるよう適切に治療を行い、また入院中できるだけ快適に過ごしていただけるよう、スタッフ一同努力しています。

これからもよろしく願っています。